

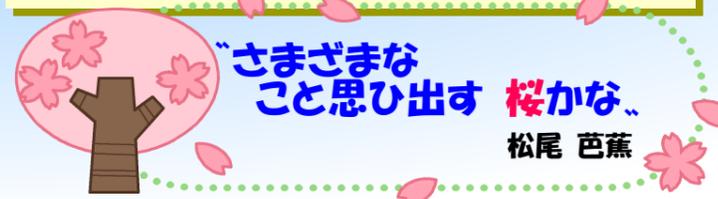
# 6月(水無月)の行事予定

SC：スクールカウンセラー在校日 午前 9:00-12:00  
午後 13:30-16:30  
心：心の相談員在校日 9:30-14:30

日	曜	行事予定	給食	児童会関係	SC	心	
1	火	<b>6月に予定されていた行事の変更</b> ①運動会 ・9月へ延期(日程は検討中) ②宿泊学習(5年) ・10/5(火)10/6(水)に延期 ②検診関係(「内科検診」「眼科検診」) ・日程は未定	○				
2	水		○			○	
3	木		○				
4	金		B日課	○			
5	土						
6	日						
7	月						○
8	火		○				
9	水	★給食あり	○				
10	木	教材費・PTA会費・給食費再振替日	○			○	
11	金	B日課	○				
12	土						
13	日						
14	月	★全学年弁当持参	弁当				
15	火	★全学年弁当持参 ALT45	弁当				
16	水	C日課(4~6年)③ Q-U検査(3校時) 職員会議	○				
17	木	2年人権セーフティー教室 尿検査(2次)	○			○	
18	金	ALT356	○				
19	土						
20	日						
21	月	クラブ① 4年生作品展(~7/26) 校外清掃(中休み)	○			○	
22	火	外国語(低) ALT64	○				
23	水		○				
24	木	交通安全教室(1・3・4年)	○		0前	○	
25	金	B日課 ALT356	○				
26	土						
27	日						
28	月	新体カテスト(3~6年) 給食費・教材費・PTA会費振替日	○	児童委員会 選挙管理委員会		○	
29	火	新体カテスト(3~6年) ALT43 図書返本(~7/2)	○				
30	水		○				

★今後も、行事予定等が変更になる場合があります。その際は、あらためてご連絡いたします。

# さくらぎ



## 学校だより No. 3

令和3年05月28日発行

千歳市立桜木小学校

〒066-0072 千歳市自由ヶ丘7丁目1-1

TEL 0123-22-3301 FAX 0123-22-3302

URL: <https://chitose-edu.jp/sakuragi/>



## 高学年の姿から学ぶこと

【校長】

近藤 弘 隆

北海道全域を対象に「緊急事態宣言」が適用となって2週間が過ぎましたが、道内の新型コロナウイルスの感染状況は、依然厳しい状態が続いています。

千歳市内でも4月初めまでは感染状況は落ち着いていて、多くても1日の感染者は2名、感染者0名の日も多く、これを受けて、学校の教育活動も順調に進めることができていましたが、4月末からは状況が悪化してしまいました。千歳市の5月の感染者数は、これまで最多だった昨年の4月(80名)を大きく上回る160名以上となっています。

この影響で、先日文書でお知らせしましたが6月12日(土)に予定していた運動会を延期することにしました。昨年も延期して平日の開催でしたので、2年続けての延期です。昨年5月末の学校だよりでも、全国への「緊急事態宣言」下での長期間の臨時休校後の学校行事などの教育活動について、中止や延期の記事を執筆しました。新型コロナウイルスの感染が拡大してから1年以上たっても同じ様な状況が未だに続いていることに憤りを感じています。

運動会は子どもたちにとって学校生活の中でも大きな思い出となる行事であると共に、学校ではそれぞれの学校行事において、ねらいをもって取り組んでいます。運動会のねらいの中には「日常の体育活動の発表の場を設けることにより・・・」とあり、他学年の姿をお互いに見ること(特に下級生が上級生の姿を)も、ねらいを達成するためには重要なことと考えています。昨年度、ブロック毎に競技をしている時は、他の学年は授業中でしたので、その様子を見ることが出来ませんでした。コロナウイルス感染症のため、大きな声で応援することは出来ませんが、上級生の競技に臨む姿勢や係の仕事をする姿、進級してから体験する「よさこい」を踊る姿など、上級生の姿を見ることによって学ぶことがあり、体育的活動や次年度以降の運動会への意欲付けも図られると考えています。感染状況が厳しい今も、現状では、児童や参観される保護者の皆様の感染リスクだけでなく、昨年と同じようにお互いの競技を見合うことも難しいので、できるだけ運動会のねらいを十分に達成できる状況で開催するために、延期の判断をしました。なお、期日は今後検討していきますが、9月頃を予定しています。

このような状況の中、先日6年生から全校児童に向け、「挨拶」についてのメッセージが出されました。発端は、日頃からお世話になっている、交通指導員や見守り隊の皆さんへの「挨拶」がしっかりとできていないことを桜木小の課題に思った一人の児童の投げかけからでした。学級内で話し合い、全校児童に向けて「挨拶」の大切さと積極的な「挨拶」を呼びかけるメッセージを作ってくれました。自分の事だけでなく、学校全体の事を考えられることは、高学年としてとても素晴らしいことだと思います。メッセージを受けた下級生が、この高学年の姿勢を良きお手本としてほしいとともに、「挨拶」がしっかりとできる桜木小学校として結果が表れてくれることを願っています。

みなつき  
**水無月**

旧暦の6月は、梅雨明けの時期に当たり、「水がない月」から。田んぼに水を張る月（水月）が変化したという説もある。

**「習熟度別指導」「チームティーチング」個に応じた指導の実施**

桜木小学校では、指導方法工夫改善の加配を受け、習熟度別少人数指導を算数科で実施しています。その他にもT.T.指導等も積極的に取り入れ、一人一人の理解や進度に寄り添いながら、丁寧な指導を行っています。指導に当たっては、担任、加配教諭、



担任外教諭の他に、学習指導員や学習支援員の先生等が打合せを行い、指導内容や指導方法を工夫しながら、指導の充実と学習事項の定着を目指し、日々取組を進めています。この日の授業でも進んで拳手をし、意見を述べる児童や一生懸命ペンを走らせる姿が見られました。

現在は、クラス分けに際し、座席の配置を固定し距離を確保するなど、感染防止対応を取って実施しています。

上と下の記事は、新型コロナウイルス感染拡大前に行われた活動です。現在は、異学年間の交流を伴う活動を控えています。

(^\_^)/ **「教うるは学ぶの半ば」**



4月27日(火) 2年生が、1年生に校舎案内をしました。校舎の様々な場所で、そこが何をするためのどんな場所なのかを分かりやすく教えてあげていました。写真は、校長室で2年生から説明を受ける1年生です。「教うるは学ぶの半ば」と言います。教えている(説明をする)と、実は教えている側の理解も深まるのです。1年生は、せんばいから学び、うれしそうでしたが、2年生にとっても、学校のことをしっかり振り返ることのできた、よい一日となったようです。

**1年生を迎える会 が実施されました**

4月23日(金)「1年生を迎える会」がTV放送で行われました。上級生が工夫をこらし、劇やクイズ形式を取り入れながら、学校生活の紹介を行いました。また、あいさつ、教室の中では走り回らない。ことばづかいに注意することなど、集団生活を楽しく行うために大切なことを分かりやすく、そして楽しく伝えていました。

最後に校長先生から、「上級生にも、1年生がしっかりきまりを守り楽しく学校生活を送られるよう、よいお手本になれるよう頑張ってください」というお話がありました。



**学校環境整備**



桜木小学校では、新型コロナウイルス感染防止対応はもちろん、子どもたちが安心・安全に学校生活を送り、また、思いきり学びに向かえるための場を支え整えるべく、教職員をはじめ、全職員が、様々な立場や視点から日々仕事に当たっています。右は、子どもたちが清掃活動で使う用具を点検整備している職員、また左は、『熱中症計』を保護するためのカバーを製作している職員の活動の様子です。



**引き続き、感染防止対応にご協力をお願いいたします**



「緊急事態宣言」の発出と「特定措置区域指定」を受け、各学校での感染防止対応が求められています。桜木小学校では、学校だよりや文書等でお知らせした基本的な感染節対応の他に、次のような対応を行い、教育活動を行っています。

- ①授業等で、向き合っている話し合い活動やグループワーク等を当面控えています。
- ②体育館や図書室等、異学年やたくさんの方が混じって活動する場面や場所の使い方を制限したり、割当を考慮したりしています。
- ③中休みや昼休みに校内で過ごすことについては、できるだけ自分の教室や自分の教室のある階を中心に過ごすよう、心がけさせて生活させています。
- ④状況により、清掃場所を自分の教室等に限定し、清掃活動を行っています。(その際は、職員が特別教室やトイレ等の清掃を担当しています)
- ⑤「パソコン」や「タブレット」等、児童が共有して使う学習道具は、使用後に職員が消毒を行っています。

**【引き続きご協力をお願いいたします】m( )m**

- ①登校前の検温と健康観察→「健康観察シート」記入・提出。
- ②本人及びご家族に、発熱、風邪症状、体調不良等があった場合は、自宅での健康観察、病院の受診をお願いしています。
- ③児童やご家族が感染が判明した、濃厚接触者に特定された場合は、また、PCR検査を受診した時は、ご連絡ください。



『熱中症計』(体育館)

**暑さ指数 (WBGT)**

気温とは異なり、人と外気の熱のやり取りに影響の大きい3つの要素(気温、湿度、輻射熱)を取り入れた指標。熱中症予防対策の基準として使われる。

**「熱中症予防」についての桜木小の対応について**

これから本格的に暑くなる季節を迎え、熱中症の心配が増して来る時期がやってきます。桜木小では、次のような対応を行います。

**熱中症の予防に関する「桜木ガイドライン」**

1. **最高気温が35℃を超える予報** が出ている場合  
→状況を見て「午前授業」や「臨休」等の対応も含め検討します。(決定→「まちcomiメール」等)
2. **環境省「暑さ指数(WBGT)」31℃超** の場合 (危険レベル)  
→運動を中止します。(屋外・屋内ともに)
3. **環境省「暑さ指数(WBGT)」28~31℃の場合** (厳重警戒レベル)  
4. の対応を常時、十分に行うことに加えて、  
→10~20分くらいをめに、「積極的な休憩」と「水分補給」を行います。
4. **環境省「暑さ指数(WBGT)」25~28℃以下の場合** (警戒レベル以下)  
→長時間の屋外での活動はさける。 □水分補給(常時) □換気

左上写真にある、『熱中症計』を「体育館」と「児童・職員玄関前」に設置しました。授業や活動前には、活動場所の状況を確認した上で、実施することとしています。ご家庭におかれましても、十分な睡眠とバランスの良い食事で体力の維持を心がけさせてください。また、調節できる服装や水筒や着替え、汗を拭くタオル等の持参にご協力をお願い申し上げます。

ちえ **智慧之輪**



**「知る」ことで見えてくる世界がある**

〈三つのじりつ〉  
「自律」…自分の力で身の回りのことができること。  
「自立」…自分の力で身を立てること。ひとり立ち。  
「而立」…人から認められる生き方が身につくこと。

**自主自律**

自分で考えて行動・粘り強く行動

左は5年生の学年目標です。教育基本法の第2条に教育の目標として、「自主・自立の精神を養う」と示されていますが、「じりつ」には、次の三つのじりつがあり、成長していく過程で、そのことを意識しながら段階的に身に付けていくことが大切であると言われていました。私は、中学校を卒業すると親元を離れて、高校の寮生活に入りました。するといっぺんにいろいろな「じりつ」が求められ、ちょっぴり(いや、けっこう)苦勞したことが思い出されます。着るもの、履くもの、食事、健康、学習用具・内容・方法、時間、行動、人間関係に至るまで、自分で管理、行動、調整しなければならないものは、もりたくさん。それまで、うるさいなあと思っていた親に、感謝の気持ちを持つことができました。そんな寮生活初日、自律(立)に苦しんでいた私たちが、高校の教頭先生から言われた言葉が記憶に残っています。「君たち、親元を離れて暮らしただけで自立したと思っはいけない。本当の自立とは、自分にかけている愛情に責任を持ち、自分のやるべきことを果たしていくことなんだ」。高校生の自分にとっては、きびしい言葉でしたが、いつか目指すべき「而立」につながっている大事なお話だったのでしょ。今、自分も教頭職を務めています。子どもたちに成長していく上で大切なことを伝えられているか、また、50歳を過ぎた自分は、どこまで「じりつ」したのか、少し心配になったのでした。桜木小学校の児童も、日々、自律→自立へ向けて頑張っています。通学路を安全に登下校する、自分の道具をランドセルにしまう、靴のひもを結ぶ、自分の気持ちをしっかり伝えられる、人の気持ちを考えて行動できる、自分から学習したりやお手伝いをしたりするなど、また、マスクの着用、手洗い、距離を取った活動や静かに給食を摂る等、感染対策にも自分たちでしっかり取り組んでいます。どれも「而立」へつながるスモールステップです。たくましく成長しようとしている子どもたちに負けないう、遅ればせながら私も頑張ります。(\*^\_^\*)